



情報を整理して書こう

わかりやすく説明する

物事について説明すると
き、相手に理解してもらえる
よう伝えには、どう
すればよいだろう。ここで
は、情報を集め、整理して
わかりやすく説明する方法



を学習しよう。

目標

- 集めた情報を、比較したり分類したりして整理する。
- 目的や相手に応じて、伝えたいことを明確にして書く。

生かす

- 言葉を調べる ➡ 19ページ
- 比較・分類 ➡ 32ページ

集める・整理する

1

目的や相手を明確にして題材を決める

- 自分が興味をもっていることや、友達に知らせたいことを挙げる。

- 目的や相手を明らかにして、説明する題材を決める。

める。

1

題材を決める



272ページ 発想を広げる

- オリンピックで活躍した〇〇選手
- 漫画のキャラクター「〇〇」
- まんが

- わが家のカレー
- おすすめの場所「○○」
 - 近所の青空公園
 - ↓サツカレーが好きな人に
 - 菜の花文具店
 - ↓新しく来た美術の先生に
- ○○市 森の図書館
 - ↓本が好きな人に



集める・整理する

2

情報を集め、整理する

- 選んだ題材の特徴や自分との関わりなど、説明したい事柄をマッピングや、付箋・カードなどを用いて書き出す。

- 比較したり分類したりして、集めた情報を整理する。

② 情報を整理する

目的

森の図書館に興味をもつてもうう。

相手

本が好きなクラスの友達。

マッピングで書き出す

木の下で読書

森の中

噴水広場
の先

○○駅南口の
どんぐり公園内

森の図書館

小学生の
ころから
通った

絵本・児童書

2階建て

世界各国
の絵本

司書さん
おすすめ

開館時間

赤い屋根

集める・整理する

観点	場所	思い出	蔵書
挙げた情報	○○駅南口の噴水広場の：	小学生のころ 外のテーブル	・絵本・児童書 ・世界各国の：

観点ごとに分類する

▼マッピング　思いついた考え方や物事をつないで広げていく方法。

271ページ 情報整理の方法

目的や相手に応じて情報を比較して選ぶ

図書館のことを見知らない友達に伝える場合、「場所」に関する情報は必要だと思う。「思い出」は、いるのかな。



組み立てる

3

構成を考える ◀ 36ページ

- ・どのように説明するとわかりやすいかを考える。
- ・説明のしかたや順序について、友達どうして助言する。

表現する

4

下書きをし、文章にまとめる ◀ 37ページ

四百字程度で下書きをし、丁寧に清書する。
ていねい

5
学習を振り返る

つなぐ**将来**

商品や道具の使い方などを説明する。

振り返る

文章を読み合い、内容や説明のしかたについて、わかりやすいと思つた点や興味をもつたことを伝え合う。

日常生活 家族に、学校生活について説明する。
学校生活 社会科や理科で、調べたことを整理してまとめる。